



八高支スクールライフ

青森県立八戸高等支援学校
発行：令和8年7月23日
第4号

家庭菜園 はじめました！

この春から、庭先で家庭菜園を始めました。きゅうり、ミニトマト、なす、ピーマン、ゴーヤに加え、プランターではブリーツレタスや青じそも育てています。

植物の成長を日々見守ることが、最近の楽しみとなりました。昨日より葉っぱが大きくなっている、花が咲いた、実が膨らんでいる、色づきはじめている・・・そんな小さな変化を見つけるたびに、こちらまで元気をもらっているように感じます。

最近では、毎日のように、ひとつふたつと、旬の野菜を収穫できるようになりました。採れたてを味わうと、からだ喜んでいそうな気がして、自然と健康への意識も高まります。季節の恵みのチカラをあらためて感じています。

みなさんは、最近「これが楽しみなんだよね」と思えることはありますか。

日々の暮らしを少し明るくしてくれる、そんな身近な楽しみを、ぜひ教えてください。

(保健部主任 道合)



産業科1学年宿泊研修（7月9日、10日）

「集団で活動する力」「身の回りのことを自分で行う力」「ルールやマナーを守る力」を育むことをねらいにテーブルマナー教室、布団敷き体験、グループホームの見学、ホテル周辺の職場見学に組み込みました。

ホテル内での見学では、副支配人の方から「お客様の期待値をちょっと上回ることを大切にしている」というお話を聞いて、自分もそういう大人になりたいと感想をもった生徒もいました。

グループホームの見学では、職員の方や利用者さんからの話を聞いて、グループホームをより身近に感じることができたようです。(増尾)



産業科2学年校外学習（7月9日）

将来の生活に向けて、障害者就業・生活支援センターみなとの見学を行いました。講話を通して、卒業後の生活へのイメージをもったり、サービス等の必要な知識を学んだりする機会となりました。また、メモを取りながら参加することもできました。



施設見学前後の時間は、本八戸駅周辺の自主見学を行い、八戸市の魅力を感じると共に集団行動や買い物等の経験を増やす良い機会となりました。
(小松崎)



夏休みまでを振り返って（7月10日）

普通科1年6組では、これまでのさまざまな活動を通して多くの学びや成長がありました。学級では畑作業に取り組み、ピーマンやジャガイモなどの野菜を育てました。水やりや草取りなどを協力して行いながら、野菜が少しずつ大きくなっていく様子を楽しみに見守ることができました。

また、体力づくりを目的に運動にも取り組みました。仲間と励まし合い、最後まで粘り強く頑張る姿が多く見られました。これからもさまざまな経験を重ねながら、さらに成長していけるよう取り組んでいきたいと思えます。
(三角)



前へ前へ！

普通科2年7組と3年7組は、校外学習や修学旅行等の集団で活動する学習につなげるため、学級で歩くことに力を入れています。教師の話を受け入れる、友達を待つ、歩き続ける体力を養うことなどがねらいです。蕪島や鮫駅まで歩いたり、学校のグラウンドを周回したりしています。「継続は力なり」これからも続けていきたいと思えます。
(中嶋)

